

社長挨拶

40周年を迎えて



代表取締役社長 なかつか 中塚 いわお 巖

1972年7月に大阪において環境分析の会社として発足しました当社は、おかげさまで今年、創立40周年を迎えることができました。

この間、ひたすらお客様のご要望にお応えしようと技術を磨き、事業体制を整えてまいりました。そして、今日では環境調査・測定、エレクトロニクス、自動車・エネルギー、化学・工業製品・原材料、食品・健康食品、医薬品・バイオなどあらゆる産業分野における分析ニーズにお応えでき、また、危険性評価試験、化学物質などの登録申請・安全性評価、分析機材・装置販売なども手がける国内最大規模の「総合分析・評価会社」となりました。

これまでのお客様の温かいご支援とご愛顧に社員一同心から感謝申し上げます。

顧みますと当社40年間の歴史は必ずしも平坦な道のりではありませんでした。70年代の第二次石油ショック、80年代のプラザ合意による円高不況、90年代のバブルの崩壊、阪神淡路大震災、最近ではリーマンショック後の世界的な大不況や東日本大震災などは、国内経済および産業に大きな影響を及ぼし、また、事業環境を大きく変化させた出来事でした。当社はその都度、困難に遭遇しましたが、先達は全員一丸となって愚直に生産性の向上に励むとともに、お客様の声に真摯に耳を傾け、ご要望の変化へ対応するために技術開発を重ねてまいりました。

その結果、80年代の各種キラルカラム、コンピュータ・カラーマッチング装置、表面分析技術、窒素分析装置、90年代のクリーンルーム清浄度評価技術、半導体装置部材評価技術、LC/MS/MS法（高速液体クロマトグラフィー／タンデム質量分析法）による薬物微量定量法、ヒトP450代謝試験法、ダイオキシン定量法、2000年代のRoHs指令（電気電子機器の有害物質使用制限指令）関連分析法、残留農薬一斉分析法、PCB（ポリ塩化ビフェニル）センサー法、重金属簡易測定法、REACH（Registration, Evaluation, Authorization and Restriction of Chemicals）事業立上げ、各種電池構造解析技術、電池材料評価技術、バイオ医薬品関連技術などを開発してまいりました。これらの技術開発の一つ一つが当社の過去および現在の事業を支え、当社発展の原動力となりました。

その時々先達の努力と苦勞に、また、技術開発を支えていただきました関係各位ならびにお客様に改めて感謝の念を表したいと思っております。

一説に企業の寿命は30年と言われており、最近ではむしろその寿命は短くなってきているとも言われております。そのような中で、当社が創立40周年を迎えることができましたのは、当社創業以来一貫して「お客様の満足とお客

様からの信頼を最も大切なこと」と考え、「分析技術を基盤に、お客様の事業の発展と社会の発展に少しでも役立ちたい」との想いで、先達がお客様のご要望に耳を傾けそれにお応えするために、ひたむきに努力を重ねてきたこと、何と云ってもお客様に恵まれたことが大きな要因であったと思います。

直近の日本経済は、2008年後半に起きた世界同時不況の影響の残る中、昨年の3月11日の東日本大震災、その後の原発事故と電力不足、急激な円高など様々な課題に直面しております。一方、世界経済は欧州の債務危機、先進国経済の低迷に対し新興市場の急拡大、そしてこれらの市場にいち早く適応した韓国、台湾や中国企業が円高の影響もあって、日本企業に代わって大きく成長してきています。

このような国内外の経済環境の激変に伴って、国内の産業構造は近年大きく変貌してきており、事業環境も急速に変化してきております。当社も変革を迫られています。

40周年を機に、私たちは、当社がこれからも末永くお客様にご利用、ご愛顧いただける会社であり続けるためには、今後どのような会社であらねばならないかを考え、社内向け長期ビジョンにまとめました。その要点は次の4点であります。

最初に、ビジョンステートメントは、当社発足以来の先達の経営理念を生かし「分析および関連技術を通じて、お客様と社会の発展に貢献する夢のある会社となる」としました。

二点目に、当社がこれからも大切にしていくものとして「お客様からの信頼と永続的なお客様満足」を挙げました。これも先達が大切にしてきたものです。また、当社技術力の源泉は人材であることから「人を大切にすること」も掲げました。

三点目に、お客様と社会のニーズの変化に応じて分析お

よび関連技術ならびに事業を継続的に革新・変革して行くことを挙げています。これによってお客様にとって有益な新しい価値を継続的に提供してまいりたいと願っております。後述するリチウムイオン二次電池関連分析・評価技術、有機EL関連分析・評価技術、バイオ医薬品関連分析・評価技術などについてはこの方針に沿った具体的な最近の分析商品であります。

最後に、お客様のビジネスのグローバル展開をご支援させていただくことを願い、当社の海外の拠点（ヨーロッパ；SCAS Europe S.A./N.V.、中国；住化分析技術（上海）有限公司、シンガポール；SCAS SINGAPORE PTE LTD、韓国；SCAS-BTT バイオアナリシス など）における分析および分析関連サービスを提供するため、今後とも積極的に海外事業を推進してまいります。お客様のグローバル競争力の確保の一助となるべく、当社および海外グループ会社の技術、品質、コストは、グローバルレベルの競争力の確保を目指してまいります。

長期ビジョンに沿って、これからもお客様のご要望とご満足を中心に据え、社員一同精進を重ねてまいり所存です。今後とも倍旧のご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。